



とびら

第 27 号

2021.5



5月9日 集団接種始まる

【主な内容】

- | | |
|-------------------|--------|
| 令和3年度 町の当初予算決まる | 4、5ページ |
| 一般質問 町政を問う 議員4名登壇 | 8、9ページ |

過去の
議会だより



QRコードを読み取って
ご利用下さい。

□委員会の役割ってなあに？□

町政は多岐にわたっています。議会において、専門的に調査するために各委員会が設けられています。

①議会運営委員会

議会の運営を円滑に行うため、議会日程など調整します。また、議会に関する条例や規則、議長の諮問についても協議しています。

②常任委員会

分野別に調査・審査を行う常設の委員会です。中能登町議会では「総務建設」「教育民生」「予算決算」の3つが設置されています。

③特別委員会

常設の委員会とは異なり、特定の事件について調査・審査するときに設置します。

◎：委員長 ○：副委員長

【議会運営委員会】

◎甲部 昭夫 ○南 昭榮 坂井 幸雄 諏訪 良一 笹川 広美

【総務建設常任委員会】

◎坂井 幸雄 ○笹川 広美 作間 七郎 甲部 昭夫 土本 稔 池島和喜夫

【教育民生常任委員会】

◎南 昭榮 ○古玉いづみ 諏訪 良一 山本 孝司 澤 良一 成田 惟

【予算決算常任委員会】

◎諏訪 良一 ○土本 稔 坂井 幸雄 甲部 昭夫 南 昭榮 笹川 広美
山本 孝司 古玉いづみ 澤 良一 池島和喜夫 成田 惟

【議会・行革活性化特別委員会】

◎笹川 広美 ○古玉いづみ 坂井 幸雄 甲部 昭夫 諏訪 良一 南 昭榮
山本 孝司 土本 稔 澤 良一 池島和喜夫 成田 惟

【庁舎統合建設特別委員会】

◎甲部 昭夫 ○土本 稔 坂井 幸雄 諏訪 良一 南 昭榮 笹川 広美
山本 孝司 古玉いづみ 澤 良一 池島和喜夫 成田 惟

【議会広報特別委員会】

◎土本 稔 ○笹川 広美 諏訪 良一 古玉いづみ 澤 良一 成田 惟

【事務組合】

長曽川水防事務組合 坂井 幸雄 甲部昭夫 古玉いづみ
石川県後期高齢者医療広域連合 作間 七郎
石川北部 RDF 広域処理組合 坂井 幸雄

【監査委員】

甲部 昭夫

議会組織 改選

3月21日の町議会議員補欠選挙において、4名の議員が新たに加わりました。

また、3月26日の3月臨時会議には、委員会の委員の選任が行われましたのでご紹介します。

新規議員の紹介



この度、3年ぶりに町議会議員に復活させていただきました。ききました山本

孝司です。今回も教育民生常任委員会に所属することとなりました。この3年間、町民の皆様にはいろいろと、ご意見ご指導をいただき、私にとってはとても有意義な時間だったと思います。『中能登町に住んでよかった』と町民の皆様が感じ『安心・安全』な生活が送れるように、今後もいろいろと発信していければと思っております。

また、私は個人的にボランティア活動等も行っておりますので、様々な場で皆様と出会うことがあると思いますし、気軽に声をかけくださると幸いです。

まだまだ若輩者ではありますが、町民の皆様の代弁者としてより一層努力してまいりますので、どうぞこれからもよろしくお願ひします。

中能登町議会議員 山本 孝司



3月の町議会議員補欠選挙で、皆様のおかげで当選をさせていただきました。だきました澤

良一でございます。心よりお礼と感謝を申し上げます。私は、町民の皆様視点・立場で考え、皆様とのコミュニケーションを大切に、より良い町づくりを目指したいと思っております。私は過日、議会広報特別委員会の委員に任命していただきました。その役割は、『議会広報誌』とびら」の取材、編集、発行に係る担当です。広報誌は『広報』だけでなく『公聴』の役割もあると思っております。議会広報誌は議会と住民とを結ぶ回路として重要な役割を担っており、このコミュニケーション回路をより有効に活用し、住民に何を、いかに伝えていくべきか、いかに喜んで読んで貰えるかを改めて検討していくことが大切であると考えています。この後、いきなりインタビューにお伺いするかもしれませんが、何卒宜しくお願い申し上げます。

中能登町議会議員 澤 良一



この度の中能登町議会議員補欠選挙におきましては、町民の皆様か

ら多くのご支援をいただき、町議会議員の職に就くことが出来ました。

心から感謝申し上げます。

今日の中能登町においては、人口減少社会への的確な対応が求められています。

この重要な課題を、持続可能な開発目標を参考に、貴重な一票の重責を忘れず、議員活動を全うしたいと思っております。

よろしくお願ひいたします。

中能登町議会議員 池島和喜夫



令和3年3月21日の中能登町議会議員補欠選挙にて皆様の温かい

応援をいただき、新しく議員となりました成田 惟です。

私は今の中能登町が大好きです。とても住みやすいまちだと思います。ただ同時に、この変化の時代において「これまでどおり」を続けていくことに危機感を抱いています。与えられた1年余りの期間を大切に、これからの中能登町のために貢献できるような努力していく所存です。

今の中能登町をつくってくださった世代の方々に学ばせてもらいながら、これからの中能登町を担う世代の声も届けていきたいと思ひます。分断なく共に歩んでいくために、皆様のご指導とご支援をいただければ幸いです。

中能登町議会議員 成田 惟

令和3年度当初予算を可決



QRコードを読み取って
ご利用下さい。

《一般会計》96億9,800万円

前年度比 ▲8.78%、9億3,400万円減

～持続可能な町づくりの実現へ～

- ▶暮らしと、安心・安全を守る
- ▶行政の効率化
- ▶「子育て支援」「定住促進」などの事業を継続

《主な事業》

- * 情報管理：サーバ更新、システム開発 3,631万3千円
- * 広報公聴：町イントラ設備の移設更新 3,069万円
- * 財産管理：鹿島庁舎解体（実施設計費） 500万円
- * 社会福祉：健康ハウス「憩」給湯施設等の改修 3,291万2千円
- * 保育園：町立保育園のICT環境の整備 550万円
- * 学童保育：とりや放課後児童クラブ移転改修（実施設計費） 561万円
- * 学校教育：小中学校学習探検ナビICT支援事業 475万2千円
- * 結婚推進：結婚新生活支援事業補助金 500万円
- * 地方創生：能登の魅力発信・関係人口推進プロジェクト 750万円

●各会計の予算額

一般会計	96億9,800万円			
後期高齢者医療特別会計	2億5,305万円			
介護保険特別会計	24億6,960万円	水道事業会計	収益的支出	4億8,107万円
国民健康保険特別会計	19億2,251万円	(公営企業会計)	資本的支出	3億3,170万円
分譲宅地造成事業特別会計	549万円	下水道事業会計	収益的支出	11億5,482万円
ケーブルテレビ事業特別会計	2億7,865万円	(公営企業会計)	資本的支出	13億1,166万円

Q & A

《当初予算審査の質疑》

人口減で、歳入の4割を占める地方交付税が減額!!

地方交付税 41億5千万円

Q 前年比で2億5千万円の減額は、どうしてか？

A 国勢調査から5年間で1000人の人口減を見込んだことなどによるもの。



これからのまちづくりに向かって！

金沢大学共同研究委託事業 60万円

Q どのような事業か？

A 「観光と文化財の活用の可能性」「消滅可能性都市除外の要因を探る」の2つの研究テーマで、大学との連携強化を図り、成果を今後のまちづくりに活かす。

子育て世帯へ、相談支援の強化を図る！

子ども家庭総合支援拠点事業 272万3千円

Q どのような事業か？

A 虐待、DV等の対応の強化を図る。保育士または保健師の免許を持つ会計年度任用職員1名を増員する。



シルバー人材センターに使用料の減免措置の検討も！

町シルバー人材センター補助金 600万円

Q センターからの補助金の700万円への増額要望に対し、100万円減額した理由は？事務所、ハウス村等の使用料減免を考慮しての減額なのか？

A お客さんからもらう費用に加算される事務費が7%と低く、自助努力として上げる余地がある。(8%で約120万円、9%で約200万円上がる試算)事務所の使用料等は、町の規定に従っており、減免申請を出して頂いての検討となる。

～諏訪委員長報告～

新型コロナの影響や地方交付税の特例措置の終了等により、厳しい財政状況が続く。予算執行においては、行政経営の効率化、事業の財源確保などの諸課題に取り組み、持続可能なまちづくりの実現のため、各事業を的確に遂行されることを望みます。

採決の結果

■ 3月定例会議 ■ 開催期間 2月18日から3月5日

令和2年度一般会計補正予算は1億4434万4千円を減額し総額135億7563万3千円になりました

■ 全議員が賛成して可決された主な議案 (議長は、採決には加わりません。)

賛否が分かれた議案はなく、全議員により町長の提出議案27件は可決され、同意1件も同意されました。議会提出の許可3件を許可し、選任1件を決定、選挙1件の当選を決定しました。

町長提出議案

議案第52号 中能登町体育施設条例の一部を改正する条例について

内容▶ スポーツセンターろくせいのランニングコースについて、利用者の利便性を高めるため、従来の使用料に「定期券」を追加する。

議案第53号 中能登町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

議案第54号 中能登町保健センター条例の一部を改正する条例について

議案第55号 中能登町議会委員会条例の一部を改正する条例について

議案第56号 令和2年度中能登町一般会計補正予算

議案第57号 令和2年度中能登町後期高齢者医療特別会計補正予算

議案第58号 令和2年度中能登町介護保険特別会計補正予算

議案第59号 令和2年度中能登町国民健康保険特別会計補正予算

議案第60号 令和2年度中能登町分譲宅地造成事業特別会計補正予算

内容▶ 能登部下地内の分譲宅地造成に係る測量設計費等を計上する。

議案第61号 令和2年度中能登町ケーブルテレビ事業特別会計補正予算

議案第62号 令和2年度中能登町下水道事業会計補正予算

議案第63号 令和3年度中能登町一般会計予算

議案第64号 令和3年度中能登町後期高齢者医療特別会計予算

議案第65号 令和3年度中能登町介護保険特別会計予算

議案第66号 令和3年度中能登町国民健康保険特別会計予算

議案第67号 令和3年度中能登町分譲宅地造成事業特別会計予算

議案第68号 令和3年度中能登町ケーブルテレビ事業特別会計予算

提出された議案に対して、議員が賛成・反対の意思をあらわして、議案成立の可否が決定します。



町長提出議案

議案第69号 令和3年度中能登町水道事業会計予算

議案第70号 令和3年度中能登町下水道事業会計予算

議案第71～78号 公の施設の指定管理者の指定について(高齢者グループホーム「しあわせの里」、老人福祉センター ゆうゆう、デイサービスセンター「いこい」、在宅複合施設「ほのぼの」、デイサービスセンター「ひまわり」、中能登町保健センター「すくすく」、能登上布会館、姫塚いきいき公園)

内容▶ 令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5年間、それぞれの施設を引き続き指定管理者として指定し、また、中能登町保健センター「すくすく」は新たに指定管理者を指定する。

同意第17号 監査委員の選任について

内容▶ 町監査委員であります「宮崎正敏氏」は、令和3年4月25日をもって任期満了となり、引き続き宮崎氏を監査委員に、地方自治法第196条第1項の規定により同意する。

3月随時会議 ■ 開催期間3月26日

令和2年度一般会計補正予算は100万円を増額し総額135億7663万3千円になりました

全議員が賛成し可決された議案 (議長は、採決には加わりません。)

賛否が分かれた議案はなく、全議員により町長の提出議案4件は可決されました。

議会提出の選任2件を決定しました。

新たに4名の議員が採決に加わりました。

町長提出議案

議案第79号 中能登町介護保険条例の一部を改正する条例について

議案第80号 中能登町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例について

議案第81号 令和2年度中能登町一般会計補正予算

内容▶ 新型コロナウイルスワクチン接種事業に要する経費を計上する。

議案第82号 令和2年度中能登町国民健康保険特別会計補正予算

議員の辞職許可について (議長は、採決には加わりません。)

2月18日に林真弥議員、2月24日に宮下為幸議員並びに尾田良一議員より辞職願が提出され、同日でこれを許可した。



QRコードを読み取ってご利用下さい。

4名の議員が登壇し質問する

風力発電の規模と進捗状況は

事業者は5社・環境評価段階



南 昭榮 議員

〔南〕 眉丈山系の中能登町、志賀町から七尾市の広範囲に風力発電事業の計画が電源開発ほか2社で進められていると聞くが、計画規模と進捗状況についてと、合わせて稼働する見通しの程を伺う。

〔町長〕 電源開発や他社の規模と進捗状況について、町が把握している町内での風力発電事業を計画している事業者は5社で、2社は最大発電出力が一万キロワットを超えるため環境影響評価法に基づき届出があり、県を通じ町へ意見照会があった。残る3社は一万キロワット未満のため届出の対象外となっている。申請については国が事業認定を行っており、町として詳しい状況を把握していない。

子宮頸がんの対策強化を

定期接種の周知を図る



笹川 広美 議員

〔笹川〕 子宮頸がんワクチンの①接種状況②厚労省の通知への対応に関して③定期接種期限を過ぎた対象者への対策を伺う。

〔企画課長〕 一万キロワットを超える2社については、一基当たりの大きさは地上から180メートル、羽根の直径136メートルの大きさで、いずれの事業者も15基程度の事業規模で計画していると聞いている。

進捗状況については、環境の影響を確認する方法書を縦覧している段階である。

事業者の当初計画段階での予定では、工事着手が令和6年度、営業開始が令和9年度以降に計画されている。

その他の質問▼第8期介護保険事業計画の基本となる施策は



風力発電 調査

〔健康保健課長〕 ①任意接種の平成24年度は、接種者291人、接種率56・3%。平成25年度から定期接種となったが、6月に国の通知を受け、積極的に勧めることを差し控えてからは、接種率1%未満である。②昨年10月末に小学校6年生から高校1年生の女子とその保護者あてにリーフレットを送付している。高校1年生には、定期接種としての期限が迫っているため、早めの問い合わせを通知している。令和3年度は、新6年生の保護者あてにリーフレットを送付し、周知する。③毎年、二十歳になる学年から子宮頸がん検診の

案内を、さらに21歳になる学年には無料クーポン券を送付し、受診勧奨を行っている。

〔笹川〕 HPVワクチン、がん検診への正しい情報の周知が図られ、若い女性の皆さんが、子宮頸がん予防の大切さをしっかりと理解でき、取る取り組みも考えるなどとして、啓発を強化して頂きたい。

その他の質問▼子育て支援

▼新型コロナワクチン接種体制



子宮頸がんワクチンの定期接種リーフレット

問行・財政改革を敢行せよ

答行・財政計画を確実に実践する



諏訪 良一 議員

子供、障害、介護、困窮など福祉の相談について町民の立場で横断的に対応し、町民目線で様々なニーズに応えられるよう常に行政の効率化を図る。

③行政サービスでは、三つの柱を
かかげ実施している。

一つ目は、統合施設型ワンストップサービスの提供

二つ目は、おくやみコーナーの設置

三つ目は、フロアマネージャーを配置し、来庁者への声かけと用件の確認を行い、該当する課へご案内をする

※ワンストップサービスとは：：一か所の窓口で数件の用件を済ませることが出来る体系をいう

その他の質問▼新過疎法の概要について ▼ワクチン接種の対応策について

問コロナ禍を生きる

答希望あふれる町を願う



土本 稔 議員

【土本】いまだ収束の見通しが立たない新型コロナウイルス感染症不安が広がる今こそ、将来の中能登町の希望について伺う。

【町長】16年前、旧3町は平成の大合併の大きなうねりの中で、様々な将来を模索する上で中能登町として合併することを選択した。

今、私たちが大切にしなければならぬのは、現在の急激な時代の変化の中に、町民の暮らしを守ることだ。どうか笑顔があふれ、子供たちの声がこだまする楽しい暮らし、住んで良かったと思われるまちづくりのため、町民の皆様方の融和の下、希望あふれる中能登町となることを願っている。

【土本】コロナ禍において、日々

の生活を送るだけでも不安やストレスにむしばまれる今、たとえ身近な人の問題であっても、救いの手を差し伸べることは難しいかもしれない。しかし、こうした問題に対し、見て見ぬふりをするのではなく、それを直視し苦しんでいる人がいると理解するだけでも、きっと社会は変わるはずだ。



【町長】①経常的経費は、人件費や扶助費、公債費から成る義務的経費と毎年継続して必要となる事業執行に係る経費であり、比較的縮減が困難な部分である。
今後引き続き、事務事業の見直しや公共施設等の最適化、スリム化を実施しながら行政改革大綱や財政計画の確実な進捗管理に努めてまいります。
②行政サービス庁舎の開庁に伴い福祉の相談窓口を集約した。

総務建設常任委員会

◆今冬の大雪等による被害と対応◆

【被害状況】

- ①林道不動滝線・・・樹木の倒木が多発、一部北陸電力の電線・電柱の倒壊など
- ②農業用ハウス・・・24件の施設園芸や育苗用のビニルハウスの倒壊・損害が発生
- ③町管理の林道沿線・・・人工林等の倒木、倒木による法面の崩壊などが発生

【対応】

- ①井田区（上井田区長、下井田区長）、北陸電力及び町が協議し、5月の連休までに復旧を目指す
- ②国の補正予算を活用し、資材費に係る補助支援を行う
石川県では町が農家負担の1/10以上を負担することを前提に、1/3の支援制度を創設
- ③町は各地区に通行に使用がある倒木の除去費用の一部助成制度を検討
4/23区長会議で被害の状況確認を要請した



【予算措置】 直近の議会で上程を予定

教育民生常任委員会

◆スポーツセンターろくせいの「ランニングコース」に新たに定期券が登場！◆

ランニングコースの個人利用（1回3時間以内）に新たに6ヶ月7,000円と12ヶ月12,000円の定期券が出来ました。中能登町民はこの金額が半額となります。

◆第8期介護保険事業計画決まる◆

令和3年度から令和5年度までを期間とする第8期の計画が示されました。

『住み慣れた地域で いつまでも安心して暮らせるまちづくり』を基本理念に掲げ、7つの基本目標を設定しました。

今現在37%ほどの高齢化率は令和22年（2040年）には42%を超えると推測され、そうした中でますます要介護等認定者の増加が見込まれます。高齢者自身が積極的に健康増進を図り、生きがいを持って暮らしていけるよう、住民・地域・ボランティア団体・行政が一体となって取り組む必要があります。

介護保険料は、平成27年から令和2年まで施行の第6期、第7期と変わらず1ヶ月6,400円（年76,800円）が基準額となります。所得に応じて9段階に保険料が設定されています。所得が320万円以上の方は、第9段階で基準額の1.7倍の年額130,560円となります。

◆新型コロナウイルスワクチン接種事業について◆

集団接種開始：令和3年5月9日（日）～ 会場：ラピア鹿島

対象者：令和3年度中に65歳に達する方 費用：無料

ワクチンの種類：ファイザー社製

コールセンター：0120-540-303（午前10時～午後6時まで）

かかりつけ医で定期受診している方は個別接種となります。主治医に相談してください。

集団接種実施に先立ち3月29日に職員によるシミュレーションが行われました。受付での本人確認における混雑回避、接種後の急変への対策、障がい者や外国人への対応、など課題が見えました。当日までに関係各課が連携して対応できるように準備を進めていきました。

議会からのお知らせ

6月定例会議の日程

- 6月7日(月) 10:00 定例会議 開会
[議案上程・提案理由説明・議案説明・質疑など]
- 6月8日(火) 10:00 総務建設常任委員会
13:30 教育民生常任委員会
- 6月9日(水) 10:00 予算決算常任委員会
- 6月15日(火) 10:00 一般質問
- 6月16日(水) 10:00 一般質問(予備日)
- 6月18日(金) 13:30 全員協議会
15:00 定例会議 最終日
[委員長報告・質疑・討論・採決]

定例会議はケーブルテレビ「なかのとチャンネル」
で中継します。傍聴はご遠慮願います。

石川北部アール・ディ・エフ 広域処理組合議会からの報告

令和3年2月16日(火)

報告者 坂井幸雄

【議案第1号】

令和3年一般会計歳入歳出予算

9億3510万円 全会一致で可決

負担金 七尾市・中能登町 1億2668万7千円

※RDF事業は令和5年3月31日で終了となります



2月から4月までの議会活動

さまざまな会議の開催日をお知らせします。議会の日程はホームページでもご確認いただけます。

定例会議	2月18日、24日、3月2日、5日
随時会議	3月26日
議会運営委員会	2月9日、3月12日、4月21日
総務建設常任委員会	2月22日、4月15日
教育民生常任委員会	2月22日、3月2日、4月15日
予算決算常任委員会	2月24日、25日、26日
全員協議会	2月15日、3月5日、26日、4月30日
議会広報特別委員会	2月8日、4月8日
議会行革・活性化特別委員会	2月8日、3月2日



QRコードを読み取って
ご利用ください。

議会モニター委嘱式

中能登町議会モニターとして常光利恵さんに委嘱状が
作間議長から交付されました。常光さんにはモニターと
して、モニター活動を通じ議会に対するご意見をいただ
きます。

任期は令和5年3月31日までです。





コロナ禍で頑張る飲食店を応援!



質問

このコロナ禍での1年を振り返り

- ①一言でいえばどんな年でしたか?
- ②独自でとられた対応策とその効果は?
- ③行政からの支援は受けましたか?
- ④今後、望む支援策は?



【御料理 吾・いち】
大島さん (50代)

- ①本当に大変でした。仲間たちが廃業して行くのを見るのは辛かったです。
- ②対応を前向きに捉え、休業は一定期間行いました。
- ③町や県、国の給付を受けることができ本当に助かりました。応援商品券を使って当店へ初めて来られたお客様が多数いました。
- ④行政にはしっかりとした情報提供を行い、飲食業への風評被害対応とアフターコロナでの声援もお願いしたいです。



【農家レストランまる】
織田さん (60代)

- ①団体客も全てキャンセル、お客様とのコミュニケーションも少なくなり寂しく、周りの目、風評被害を怖れた一年でした。
- ②休業をし、テイクアウトも始めましたが注文はゼロです。
- ③補助金は手厚く感謝しています。どぶろくもふるさと納税の返礼品として扱って頂き好評です。
- ④行政に望むことは特にありませんが、今は自家製無農薬のどぶろくを日本一にすることを目標としてコロナ禍を乗り越えたいです。



【お好み焼き Kiki】
岡本さん (30代)

- ①先が見えず試行錯誤の一年でした。
- ②消毒、時短営業、事前予約制、テイクアウトを行い一年かけて周知できたと思います。
- ③国や町の助成を頂き、申請時の商工会の補助がとても助かりました。町の応援商品券もとても有効でした。
- ④短期的には応援商品券の再発行を。長期的には飲食店への風評被害が起きないような対応を望みます。



【お食事処・民宿 美来里】
山田さん (30代)

- ①人と人との繋がりをより強く実感できました。
- ②換気、レイアウトの変更、次亜塩素酸ミスト消毒。SNSなどを通じて安心・安全への取り組みを周知できました。
- ③国、県、町の助成を受け、その手続きが簡易でスピード感があり大変ありがたかったです。
- ④幅広い人たちの助けになり、手続きが容易で地域に還元されるような支援策を望みます。

編集後記

新年度がはじまりました。ウィズコロナでの生活も一年が経ちます。

今回、議会広報では飲食店組合会員のお店を取材させていただきました。苦悩は様々ですが、共通しているのは風評被害を恐れながら営業されているということ。どの店舗もしっかりと感染対策を行っており、衛生面を一番重視しています。地元のお店が今後も頑張れるよう、応援しています。

古玉いづみ



【議会広報特別委員会】

- 委員長 土本 稔
- 副委員長 笹川 広美
- 委員 諏訪 良一
- 古玉いづみ
- 澤 良一
- 成田 惟



この印刷物は、E3PAのゴールドプラス基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています。
E3PA：環境保護印刷推進協議会

※「QRコード」は(株)デンソーウェーブの登録商標です。